

後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれるまち

基本施策 : 07 健康づくりを支える新たな活動の推進

施 策 : 01 みんなですすめる健康なまちの創造

施策担当職・氏名	健康づくり政策課長 正木 賢
-----------------	----------------

1. 施策の令和 3年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

超少子高齢社会となった今、市民が安心安全で暮らせるためには心身ともに健康で生きがいを感じられる環境が必要であり、それが幸福な社会を醸成する礎となります。健康づくりは、こうした社会を作り上げていくための、誰もができる取り組みであり、より多くの市民の参加が求められるところです。

滝沢市健康づくり宣言は、そのような市民一人ひとりの健康づくりへの取り組みを推進するために、地域や団体・企業などと支えあい、一丸となって、笑顔と元気あふれる、幸福を実感できるまちづくりを目指すこととして宣言されました。

取り組みに際しては、市民を支援するための環境を提供するとともに、主体的に健康づくりに取り組む団体数の拡大を図り、多様なつながりの中で健康づくりを推進するための企画や人材の育成、エビデンス（証拠・検証結果）に基づく効果的な手法の研究等、更なる環境・体制づくりの推進を図ります。

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 滝沢市健康づくり宣言に参加している団体等の数 単 位 団体	133	136	139	142	145	145	B
			139	140	140	-	-	58.3
	単 位							
	単 位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						

後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれるまち

基本施策 : 07 健康づくりを支える新たな活動の推進

施 策 : 01 みんなですすめる健康なまちの創造

施策担当職・氏名 健康づくり政策課長 正木 賢

2. 施策の実現に向けての令和 3年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>本市の健康づくりの方向性を、スマートウェルネスシティを目指すことと決定し、健幸になれるまちづくりという観点を持ちながら取り組みを進めることとしました。スマートウェルネスシティを目指すうえではエビデンスに基づくことを重視することから、健康無関心層の行動変容を促すために効果的とされる健幸アンバサダーを養成するとともに、ウォーキングによる健康面への効果という研究成果を踏まえた健幸ウォーキング事業を実施し、健康づくりのための新たな取り組みを開始しました。併せて、健康づくり宣言参加団体の個々の取り組みを支援するための補助制度を設置し、これを活用していただくことで、市民の主体的な活動の広がりを目指しました。</p>	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 3年度の重点課題の達成（実現）状況

C	一部達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康無関心層の参加を促すための、健幸アンバサダーの育成を図ります。 より身近に自らの健康指標を確認できるための取り組みを進めます。 滝沢市健康づくり宣言へ参加する団体の拡大に向けた啓発と、個々の団体への支援を行います。 <p>【重点課題に対応した達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により、健幸アンバサダー養成講座を実施できませんでした。 	

3. 施策の実現に向けての令和 3年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<p>新型コロナウイルス感染症は、改めて感染が拡大する可能性があり、拡大に伴う各種の取り組みの自粛が身体に影響する、健康二次被害が危惧されます。</p>	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>基本施策達成のため、引き続き同一内容の基本施策の実施が必須であるため、見直しの必要はありません。</p>	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 5年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>引き続き、スマートウェルネスシティを目指すための取組を進めます。</p> <p>【引継課題】</p> <p>より多くの方へ取組に参加いただく方策の検討</p>	

